

石巻市NPO支援オフィス通信
 N PO N PO
月刊 んぽん舗
 平成24年8月号 第108号毎月10日発行

発行日 2012年8月10日
 発行 石巻市NPO支援オフィス
 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
 TEL/FAX 0225-23-3641
 E-mail nposhien@pluto.plala.or.jp
 URL http://www.ishinomaki-npo.jp/

市民大座談会 ～ブチ市民とともに復興する石巻～

- 日時: 8月5日(日)13:30～16:30
- 場所: 石巻専修大学 5号館 学生ホール
- 主催: コンパクトシティいしのまき・街なか創生協議会
- 共催: 石巻市 (株)街づくりまんぼう NPO法人いしのまきNPOセンター
- 協力: 石巻専修大学 (社)石巻観光協会
- 後援: 石巻市社会福祉協議会 石巻商工会議所 三陸河北新報社 石巻日日新聞社 ラジオ石巻



石巻の復興・まちづくりを考え、活動している団体の方々が一同に会し、情報交換・意見交換の場として、開催されました。団体メンバーや市民が耳を傾ける中、それぞれ自分の立場で感じていることや、石巻の復興・活性化の為に提案などを話し合いました。
 ※ブチ市民とは、石巻の復興を見守って頂く応援団のこと。ボランティアとして来て下さり、現在も石巻で活動して下さっている方々、石巻の復興に“ちょこっとでも＝ブチ”関わりたいと思って下さる全国の方々と石巻を繋ぐプロジェクトとして提案されました。

コーディネーター1名、パネリスト15名、コメンテーター5名、計21名という、大人数での座談会となりました。コーディネーターは、いしのまき2.0代表理事・松村豪太さんが務めて下さいました。

いろんな意見が出ましたが、大きな課題は市民の自立(やってもらうことに慣れすぎてしまっている)、石巻に人を巻き込む為の強い魅力(石巻ブランド)を作ることだと感じました。課題に対するアイデアや、客席からは大学生の意見が出たりしました。
 ※座談会の様子は、後日インターネットで視聴頂ける予定ですので、ぜひご覧下さい。

最後に、ピースポート災害ボランティアセンターの小林深吾さんが、今回の座談会の為に作って下さった「ブチ市民憲章(仮)」を読み上げて下さいました。
 石巻に関わる、すべての人の為にあってほしいという気持ちが込められています。

「ブチ市民憲章(仮)」

まもりたいものがある それは日々のいとなみ みんなのくらし
 つたえたいものがある それは被災地の復興 石巻の魅力
 たいせつにしたいものがある それは人の絆 感謝のこころ
 わたしたちは石巻と共に歩んでいく 共につくれたらいいな 輝く未来

今回の座談会が、みんなで一緒に進んでいくきっかけであつたらいいなと思います。今後もまた開催できたらいいです。
 ご来場下さった皆さん、ありがとうございました。スタッフの皆さん、お疲れ様でした。

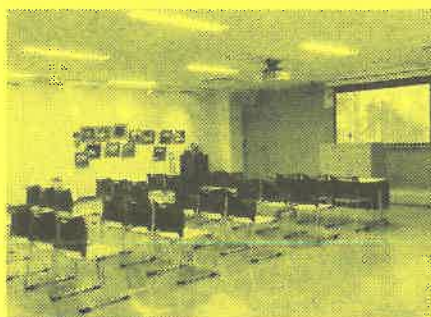
コーディネーター、パネリスト、コメンテーターの皆さんで記念撮影→
 どうもありがとうございました！



～お知らせ～ 石巻河北ビル1階NEWオープン！ (〒986-0827 石巻市千石町4-42)

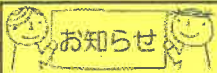
☆ヤフー石巻復興ベース (Facebook) <https://www.facebook.com/yj.ishinomaki>

☆かほくホール



復興支援として、Yahoo! JAPANが石巻に開設した新しい拠点兼交流スペース。5名のスタッフが常駐し、情報発信など、ITの力で石巻の復興をお手伝い。被災地の商品が通販できる「復興デパートメント」を開設中。<http://fukko-department.jp/>
 三陸河北新報社の「かほくホール」も同時オープン。100席用意可能。使用料は一万～。(非営業、営業、使用時間などで異なる)
 マイクや展示用パネルなど、備品も使用可能。
 ◆お申し込み・お問合せはこちらまで。
 ㈱三陸河北新報社 事業部 0225-96-0321





講演会「いのちを守る森づくり」

津波で被災し、居住できなくなってしまった土地に鎮魂の森を創り、震災の教訓を後世に伝えると共に、生きた緑の防潮堤を創りませんか。日本人が古来から培ってきた精神、伝統、文化を取り戻しましょう。

- 講師：宮脇 昭氏(日本一多くの木を植えた男・NHK出版より)
- 日時：8月23日(木)開場18:00 講演会18:30~19:45
- 場所：石巻専修大学 森口記念館
- 参加費：¥500
- 交流会参加費：¥3,000(会場：滝川)
- 主催・お問合せ：NPO法人いのちのまき環境ネット 事務局 TEL:090-2992-7451



まちづくりNPOげんき宮城研究所 創立5周年 みちのく八雲会 創立10周年

「フォーラム2012in石巻」

1. 基調講演(60分)

「GNPからGNE(人生の楽しみ)の時代へ～文化資源としての小泉八雲を考える～」

講師：島根県立大学短期大学部 小泉 凡教授(小泉八雲ひ孫)

2. 文部科学省推薦映画上映会(97分)

長編ドキュメンタリー映画「PRAY FOR JAPAN～心をついに～」

制作：スチュウ・リービー監督

- 日時：9月1日(土)開場12:45 開演13:00
- 会場：(株)ナリサワ2F会議室(石巻市駅前北通り2-12-27)
- 入場料：無料(定員80名/資料が必要な方は実費500円ご負担下さい)
- お申込・お問合せ：まちづくりNPOげんきみやぎ研究所 TEL:090-7526-7826 FAX:022-256-0533



プログラミングワークショップ in 宮城

日時：7月24日(火) 14:00~16:00 場所：石巻中央公民館

主催：NPO法人CANVAS 協力：NPO法人石巻復興支援ネットワーク(やっべず石巻)



子ども向けのワークショップを行っているCANVAS(キャンパス)さんが主催された「プログラミングワークショップin宮城」に参加させて頂きました。コンピュータの仕組みや、物事を順序立てて考える方法を学ぶことがワークショップの目的となっています。

人がロボット役になって、ロボットを動かす為のプログラムを考える「にんげんプログラミング」と、パソコンで操作をしながらプログラムを考える「パソコンプログラミング」を体験しました。こうすればうまくいくかも?と考える楽しさ、失敗してまたチャレンジする楽しさ、成功した時の嬉しさなど...いろいろな気持ちを感じることができると思いました。わくわくする、とても楽しいワークショップなので、子ども達にぜひ体験してほしいです。

☆CANVASとは...

ワークショップを中心とした「こどもたちの活動の場」の提供とその活動の普及に努めています。こどもたちが創造し表現したアイデア、考え、気持ち、作品などを世界に向けて共有・交換する環境を整えていきます。HP→<http://www.canvas.ws/>

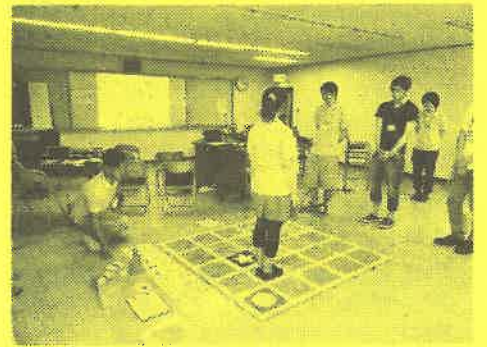
☆Scratch(スクラッチ):ワークショップで使用したソフト

「ねこプログラミング(にんげんプログラミングのパソコンver.)」は下記へアクセス

<http://scratch-ja.org/human>

「ねこたたきゲーム(もぐらたたきゲームのねこver.)」はこちら→<http://scratch.mit.edu/>

(世界中の人が作ったゲームで遊んだりもできます。アカウントを作れば、自分で作ったゲームを世界に発信することもできます。)



女性達のお仕事 & 交流場所 ちくちくカフェ



石巻市立町通りの商店街に、「ちくちくカフェ」というお店が出来ました。

運営しているのは、NPO法人ベビースマイル石巻さん。

被災地の女性の雇用促進・自立支援を目的に作られ、女性達が手作りした羊毛フェルト雑貨が販売されています。(ヘアゴム、ブローチ、ストラップなど)売り上げの一部が作り手の女性にキャッシュバックされます。羊毛フェルトの手作り体験もできます。(1作品500円)

店内は、天井と壁がフェルトで張り巡らされていて、とても芸術的な造りでした。

羊毛フェルト作品の他にも、店内には素敵な雑貨がたくさん販売されています。

地元の女性達の手作り作品、焼き物、レトロで素敵な食器が棚に並んでいました。

とっても素敵な空間をぜひご覧になって下さい。



◆ちくちくカフェ

〒986-0824 宮城県石巻市立町2-6-25

ハンドメイドギャラリーあいうえお内

Tel:0225-94-5038

営業時間:11時~16時(土日・祝日定休)

